

暁 鐘

☆1学年通信☆

小樽潮陵高校
1学年通信
第10号
2014.7.9(水)

第67回潮陵祭を振り返って

6/23 仮装・クラス企画準備



6/30 ハプオーマンス練習



7/3 終日準備風景



7/4 潮陵祭ポスター&オープニング風景



第67回 潮陵祭開催

The sky is the limit !
-可能性は無限大-

7/4 仮装パフォーマンス(潮陵グラウンド会場)
A組 野菜 B組 アンパンマン



C組 進撃の巨人

D組 トイ・ストーリー(新人賞) E組 Children's Story F組 バイレーツ・オブ・カリビアン



7/4 仮装パフォーマンス終了後、翌日のクラス企画準備



7/5・6 クラス企画
A組 ベジタブル・エスケープ



B組 不思議の国のサトシ(7年7賞)



C組 もぐスマ



D組 トイフェス(装飾賞)



E組 縁日



F組 とある1-Fの超玩具箱



7月5日、約三週間かけて準備した潮陵祭が幕を閉じました。6月11日(水)に球技大会が終わり、そこから祭りの準備が始まりました。当たり前ですが1年生は初めての潮陵祭です。「どうなるのかな?」と思っていました。しかし、その心配は杞憂に終わりました。生徒たちは忙しかったと思いますが、先生から見れば淡々と準備を進め潮陵祭初日を迎えることになりました。

また、潮陵祭が始まるとオープニングから1年生の積極性を窺うことが出来ました。つづく初日のメインである仮装では、新人賞を取ったD組をはじめ、1年生全クラスが練習の成果を發揮して、他の学年の先生たちからも「いいね~」との言葉をいたたくパフォーマンスを披露してくれました。ただ、上級生の迫力ある発表から見るとまだ改善の余地があるものでした。今回上級生の仮装パフォーマンスを見た1年生たちが来年・再来年と、どのような成長をして、下級生に手本を示すのか、非常に楽しみです。

2日目はクラス企画の日です。1年生は全クラスがバラエティー部門と呼ばれる部門での企画発表となりました。ここでも装飾賞のD組、アイデア賞のB組など「おっ」と思ってくれる企画・作品・道具が多数ありました。特に3年生のクラス企画を抑えてアイデア賞に輝いたB組の「不思議の国のサトシ」は、人間の目の錯覚を巧みに利用したトリック・アートの企画でした。このクラス企画は新しさを感じさせるとともに、知的好奇心を刺激するものでした。これからも潮陵祭でも是非、知的好奇心を刺激する路線も継承・発展させてくれることを学年の先生方も期待しています。

最後に後片付けです。素早く、丁寧に作業が進んでました。

A組



D組



B組



E組



F組



なかには名残惜しそうに片付け作業をする生徒も見受けられました。潮陵祭準備期間は6月13日から始まったワールドカップの期間でもありました。日本のサポーターの応援後の後片付けが世界の人々から賞賛された大会でもありました。潮陵祭で、最後の後片付けまで手を抜かずやり遂げた1年生の皆さんも

7/8 四階1年生教室



賞賛に値すると思います。これからも皆さん方が片付けた教室や廊下を大切に使って、良い思い出を積み上げて、いい大人に成長して下さい。

最後の最後になりましたが、朝早く、一食多く、または土日もなくお弁当を用意したり、いつもよりが遅くなった生徒を迎えにきたり、もしかすると作業の手伝いまでしていただき、保護者の皆様にはご負担をかけたと思います。あらためてお礼申し上げます。「ありがとうございました。」

7月行事予定

7	月	振替休日
8	火	振替休日
9	水	
10	木	英語・国語教材購入 医進メディカル講座
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	数学プレ考査
15	火	先輩の体験を聞く会 本校卒業生(北海道大学法学部在籍 フィンランド留学経験あり)
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	進研模試 全学年
20	日	
21	月	海の日
22	火	
23	水	医学部生講演会
24	木	
25	金	終業式(午後)
26	土	夏期講習前期
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

